

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

- 期待レベルが「基本」の項目(黄色マーク項目)は、必須記載項目です。
- 期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	個人事業主なので従業員は雇用していませんが、年齢、性別、学歴、思想、信条による差別なくクラウドワーカーに外注を行った経験があります。今後もその認識は変わりません。					○			○		○					○		
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	個人事業主ですが、クラウドワーカーに外注を行うときにはコミュニケーションをするうえで相手が傷つかないように配慮し、ハラスメントにならないよう気を付けています。					○			○							○		
	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	【該当なし】クラウドワーカーへの外注は長時間労働をお願いするような形態にはなっていないため。								○									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	【該当なし】外国人労働者との接点は現時点ではないため。					○			○		○							
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	【該当なし】主にPC作業がメインになるため。			○					○									
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	個人事業主ですが、クラウドワーカーに外注を行うときには急がせるような精神的に負担になるような無理なお願いはしないように気を付けています。		○															
	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	これまで男女関係なくクラウドワーカーに外注依頼してきた経験があり、今後も認識は変わりません。				○			○		○		○						
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会			○						○									
	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済				○					○		○							
	【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済									○		○		○					

11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	市とのガイドラインに沿った廃棄を行っています。FAXやプリンターではコピー用紙を両面使用するようにしています。							○	○	○		
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	冬はエアコンの温度を低くしても問題ないように、窓にシートを貼り冷たい外気が入らないように工夫しています。					○			○			
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	夏はエアコンの温度をあげて、冬はエアコンの温度を下げることで温室効果ガスの抑制に取り組んでいます。またLED化を進めることで節電することで結果的に温室効果ガスの抑制につながるようにしています。				○			○	○			
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	蛍光灯には水銀の有害物質を含まれているため、割れた時に水銀が気化されて人体に吸収されてしまう恐れがあるので事業を行う場所では蛍光灯管からLED照明に変更しています。		○		○			○	○			
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	【該当なし】主にPC作業がメインになるため。				○						○	
環境	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境					○							
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境			○		○	○			○	○	○	
	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境									○			
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境					○					○		
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境									○	○	○	
	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	FAXやプリンターにおいてコピー用紙を裏表使うようにしています。				○			○	○	○	○	
	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	【該当なし】個人事業主であり雇用は行っていないため。											○
	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	【該当なし】個人事業主であり雇用は行っていないため。											○
	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	著作権侵害にならないようにするために、記事を作成する際に、引用のルールの遵守、イラストや画像の利用規約の確認を徹底しています。またクラウドワーカー外注するときにも著作権遵守をしてほしい旨を伝えています。					○	○					
	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	運用サイトを利用するユーザーの個人情報漏洩防止対策として運用サイトではSSL化の導入、ブレースホルダーの実装、サニタイ징、wafの実装、セッションやクッキー対策などを行っています。またログイン入力画面でパスワードの紛失があった場合、再発行をするときに2段階認証などを行っています。										○	
公正な 事業慣行	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会												○
	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会				○		○	○	○	○	○	○	○

28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	当事業WEBメディアの情報提供サービスにおいてユーザーの個人情報漏洩防止対策の徹底をすることで安全性を確保しています。		○							○						
29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	外注先のクラウドワーカーや当事業主が作成する記事コンテンツの品質チェックを何度も行うことで、正確な情報を発信することを心がけています。							○								
30 製品・サービス	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境					○					○	○	○	○			
31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
32 社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	当事業が地域に影響がないか配慮しています。			○				○	○	○	○	○	○			
33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	社会貢献の一環として、不定期ですが、ごみ拾いや外注先のクラウドワーカーへのSDGs参加への働きかけ、SDGsの認知度が広まるように普及啓発活動を行っています。			○				○	○	○	○	○	○			
34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	応用	環境、社会、経済					○	○	○	○								
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	【該当なし】個人事業主であり雇用は行っていないため。												○			
36	【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	【該当なし】個人事業主であり雇用は行っていないため。					○	○						○			
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会														○		
38 組織体制	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会														○		
39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済														○		
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている	応用	環境、社会														○		
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会														○	○	
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済									○	○	○		○			

【その他独自に行っている取組】